

4 学年

専門科目・臨床

これまでで得た知識や技能を統合し、
口腔医学をより深く実践的に学びます。

第5学年
古田 俊介さん
(熊本県/文徳高校出身)

Voice

臨床科目で理解を深め、2年後の国家試験を見据えた学習を行う。

これまで学んだ口腔医学の診断と治療をベースに、臨床医として必要な知識や技術をより深く、実践的に学んでいきます。特に興味があるのはX線やMRIによって診断する「画像診断学」と、歯周疾患の治療法を習得する「歯周治療学」です。「歯周治療学」はマネキンを使って切開・縫合するなど実際の臨床を疑似体験でき、歯科医師になる自覚が湧いてきます。4学年はCBTはもちろん、2年後の国家試験を意識した勉強をします。問題集を解く際には、実習で学んだことを照らし合わせながら理解を深め、復習することによってしっかりと記憶に残るようにしています。

4つの
特長

- 01 - 口腔医学の実践を想定したカリキュラム構成
- 02 - 臨床科目を重点的に配置し、臨床実習のための基礎を確立
- 03 - 最新の実習機器を活用して歯科固有のスキルを修得
- 04 - 歯科医師への社会的期待を自覚するための社会教育

第4学年の代表的な1週間の時間割(令和5年度)

[前期]

	月	火	水	木	金
1	口腔外科学Ⅰ	口腔腫瘍学Ⅰ	小児歯科学Ⅱ	歯科矯正学Ⅱ	歯周治療学Ⅱ
2	Global Medical EnglishⅠ	画像診断学Ⅰ	冠橋義歯学Ⅱ	有床義歯補綴学Ⅱ	
3		高齢者歯科学			
4	保存修復・歯内治療実習	麻酔科学Ⅰ	冠橋義歯学実習	有床義歯補綴学実習	歯周治療学実習
5		精神医学・心身医学			

[後期]

	月	火	水	木	金
1	口腔外科学Ⅱ		口腔腫瘍学Ⅱ	成長発達歯学実習(小児系)	画像診断学Ⅱ
2					歯科医療管理学
3	画像診断学Ⅱ	有床義歯補綴学実習	口腔インプラント学		
4	障害者歯科学		歯科医療管理学	障害者歯科学	成長発達歯学実習(矯正系)
5	麻酔科学Ⅱ			口腔インプラント学	

PICK UP CURRICULUM

有床義歯補綴学実習

歯を失った患者の機能的障害に対して機能面や審美面での回復を図るための補綴治療の方法を身に付けるため、各種の材料を用いて実際の有床義歯の設計から作製までの手順を学びます。



臨床科目群に重点が置かれ、保存学、補綴学、口腔外科学等のほか、小児歯科学や歯科矯正学など口腔医学の専門教育が充実。第5学年の臨床実習に向け、各分野の教員たちが親身に指導します。